

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	生涯スポーツ振興費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	677	650		650			650	▲ 27
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	677	650		650			650

事業概要	各地区において生涯スポーツを普及する指導者としての役割を担うスポーツ推進委員を委嘱する。 これら生涯スポーツの普及・振興を図るために必要な委員報酬等を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	スポーツ推進委員を委嘱し、各地区での生涯スポーツの普及・振興を図る。		
現状と背景	スポーツ推進委員については各地区での活動はもとより、境港市スポーツ推進委員協議会を設置して、年6回の定例会や研修会・ニュースポーツ大会の実施、また、市の体育事業にも積極的に参画している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	市民総スポーツ運動事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	120	111		111			111	▲ 9
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	40	30	30			30	▲ 10
一般財源	80	81		81			81	1

事業概要	誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりを推進するため、健康ウォーク大会を開催するほか、指定管理者である境港市体育協会や境港スイミングスクールとも連携して体育施設の無料開放なども実施している。	今年度見直し事項	
事業目的	生涯スポーツの普及・振興や、体力・健康の保持増進を図る。		
現状と背景	平成18年度に開催された全国スポレク祭での取り組みを継続するため、今年度4月に健康ウォークを開催する。また、体育の日に体力測定調査を実施する。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	地区体育・スポーツ振興事業補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	862	870		859			859	▲ 3
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	862	870		859			859

事業概要	本市の体育・スポーツ振興及び地域活動への参加を促進するため、市民運動会などの地域の体育・スポーツ活動について補助する。	今年度見直し事項	
事業目的	各地区で行われる運動会や各種スポーツ大会や講習会などの体育・スポーツ活動について補助を行い、生涯スポーツへの関心を高める。		
現状と背景	市内7地区において、市民運動会(年1回)や各種大会・講習会(各地区年4回程度)などが開催されている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	鬼太郎カップ境港駅伝競走大会開催補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	650	650		650			650	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	650	650		650			650

事業概要	本市のスポーツ振興を図るとともに、「境港市」を広く発信できる全国的な規模の大会である「きたろうカップ境港駅伝競走大会」の開催について助成を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	全国的な規模の駅伝大会を開催することにより、スポーツ活動への関心を高め一層の振興を図るとともに、「境港市」を全国へPRする。		
現状と背景	一般・自衛隊・大学・高校の4部門で開催され、平成25年度には13回目となる。平成22年度より日韓ロ国際交流として東海市・ウラジオストク市からチームを招聘しており、好評を得ている。 ・参加チーム数 平成24年度:88チーム 平成23年度:88チーム 平成22年度:79チーム	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	高校駅伝競走大会支援事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	41	83		83			83	42
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
一般財源	41	83		83			83	42

事業概要	本市の体育・スポーツの振興を図るため、(財)日本陸連公認の本市「サカイマリンマラソンコース」において開催される鳥取県高校駅伝競走大会(兼全国大会予選会)の運営について支援を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	全国大会の予選も兼ねる鳥取県高校駅伝競走大会の運営について支援を行い、あわせて本市の体育・スポーツ振興を図る。		
現状と背景	参加する高校生からも、平坦なため好記録が期待できるコースであると好評を得ている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	32	43		43			43	11
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
一般財源	32	43		43			43	11

事業概要	本市及び鳥取県全体の体育振興に寄与するため、県内のスポーツ推進委員で組織される協議会に対して負担金を支出する。	今年度見直し事項	
事業目的	県内のスポーツ推進委員で構成される会員相互の研修と連絡提携を図り、生涯スポーツの普及・指導と健全な体育の振興に寄与する。		
現状と背景	本市のスポーツ推進委員も役員として運営に携わっており、鳥取県全体の体育振興にも寄与している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	県民スポーツ・レクリエーション祭参加補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	180	171		171			171	▲ 9
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	180	171		171			171

事業概要	本市の生涯スポーツの振興及び次世代の育成を図るため、鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭の参加について助成する。	今年度見直し事項	
事業目的	鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭に参加する体育協会加盟団体の小学生の旅費を助成し、次世代の育成を図る。		
現状と背景	・参加者数 平成23年度:214人 平成22年度:155人	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	境港市体育協会育成補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,134	1,134		1,134			1,134	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	1,134	1,134		1,134			1,134

事業概要	本市のアマチュアスポーツの統一組織として、スポーツを振興し、市民体力の向上を図り、健全な精神を養うことを目的に組織された境港市体育協会の育成を図るため、協会が主催する市民総合体育大会やスポーツ教室の開催について補助する。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市体育協会加盟団体が開催する市民総合体育大会やスポーツ教室について補助し、体育協会の育成と本市の体育・スポーツ振興を図る。		
現状と背景	・開催実績(平成23年度) 市民総合体育大会:22団体 スポーツ教室:2教室	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	ガイナーレ鳥取 境港市ホームタウン・デイ事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	123	17		17			17	▲ 106
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	123	17		17		17	▲ 106

事業概要	ガイナーレ鳥取の主催する「境港市ホームタウン・デイ」に参加し、観光PR等を行い、地域の活性化につなげる。	今年度見直し事項	
事業目的	県内唯一のプロスポーツチームのガイナーレ鳥取のホームゲームで「境港市ホームタウン・デイ」に参加し、観光PR等を行い、地域の活性化につなげる。		
現状と背景	鳥取県全域をホームタウンとして活動しているガイナーレ鳥取が、平成23年度から、県内19市町村に対して「ホームタウン・デイ」を主催している。来年度も引き続き、開催予定であり、必要な経費の予算化を行う。	その他	平成24年度まで水産課・地域振興課と共同し、カニ汁のふるまいを行っていたが、今年度より他市の開催状況に合わせてブース代の経費のみを市で支払い、民間会社による物販を行う。

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	日韓口駅伝交流事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	2,511	2,599		2,058			2,058	▲ 453
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	2,511						▲ 2,511
一般財源		2,599		2,058			2,058	2,058

事業概要	DBSクルーズフェリー就航4周年を記念し、日本・韓国・ロシアの友好促進を図るため、昨年度に引続き、第13回きたろうカップ境港駅伝競走大会に東海市とウラジオストク市の駅伝選手を招へいする。	今年度見直し事項	
事業目的	相互都市発展のため、教育、文化、スポーツなど多方面での交流を推進する。		
現状と背景	平成21年10月9日に、境港市と東海市及びウラジオストク市の三市間で署名を行った「協力計画議事録」に伴い、きたろうカップ境港駅伝競走大会に東海市とウラジオストク市の駅伝選手を招へいするにより、官民による人的交流を推進する。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	中国高校駅伝競走大会支援事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		83		83			83	83
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		83		83		83	83

事業概要	本市の体育・スポーツの振興を図るため、(財)日本陸連公認の本市「サイマリンマラソンコース」において開催される中国高校駅伝競走大会の運営について支援を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	中国高校駅伝競走大会の運営について支援を行い、合わせて本市の体育・スポーツ振興を図る。		
現状と背景	中国大会は中国5県の持ち回りで実施されている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

所管課	生涯学習課
事業名	夏季巡回ラジオ体操開催事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		225						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		225					

事業概要	夏季巡回ラジオ体操を開催し、子どもから大人までの基礎体力向上と、本市のPRを兼ねた体育・スポーツ推進を目的として開催する。(現在申請中)	今年度見直し事項	
事業目的	夏季巡回ラジオ体操を開催して体力向上を図る。		
現状と背景		その他	